

# 小樽商大緑丘新聞

発行所 小樽商科大学緑丘新聞会  
小樽市緑丘5丁目番外地  
TEL. 01101  
創刊1947年 100円  
1957年12月 200円



## 50+1年目の 大学祭を切る

### 徹底的追求を

#### 社研の発展のために

歴史研究会 森安紀夫

#### はじめに

本誌の創刊は、昭和二十三年八月五日、小樽商科大学緑丘新聞会が発行した。その当時は、戦時体制下の特殊な環境の中で、学生たちの生活と学業の両方を支えるための情報提供が主目的であった。戦後、民主主義の精神が根付くにつれて、本誌の役割も大きく変化した。単なる情報提供から、社会問題の究明と解決の追求へと方向転換した。この50年間の歩みは、決して平坦ではなかった。戦火による停刊、戦後の復興期における資金不足、そして高度経済成長期における学生生活の激変など、数々の困難を乗り越えて今日まで存続し続けている。この50年間の歴史を振り返ると、我々の追求が決して無駄ではなかったことを痛感する。今後も、徹底的な追求を怠らぬよう努め、社研の発展に貢献してまいりたいと願う。

#### サークルの 多元化を

サークル活動は、学生生活の重要な一部であり、個性の発揮と自己実現の場となっている。しかし、近年はサークル活動の単一化が進み、多様な学生生活のニーズに応えられなくなっている。特に、学業とサークル活動の両立が難しくなっている学生が増えている。この問題を解決するためには、サークル活動の多元化が不可欠である。学業に特化したサークル、地域貢献型サークル、国際交流サークルなど、多様な種類のサークルを創設し、学生がそれぞれの関心と能力に応じて活動できる環境を整える必要がある。また、サークル間の連携を強化し、共同活動を通じて相互に学びあえるような体制を構築することも重要である。

#### よき指導者 とは

指導者は、学生を導くだけでなく、彼らに成長の機会を提供し、自立心を養う役割を担っている。よき指導者とは、まず自己の成長を怠らぬ者である。自身の専門知識と経験を常に更新し、最新の動向を把握している必要がある。また、学生一人ひとりの個性と能力を理解し、適切な指導とサポートを提供できる柔軟な姿勢も求められる。指導者は、時には厳しく、時には優しく、学生を導くべきである。そのためには、学生との信頼関係を築くことが第一である。学生が指導者から学ぶだけでなく、指導者からも学ぶことができるような関係性を築くことが、よき指導者としての重要な役割である。

### 社研連と 社研

社研連は、各学部の学生研究会を連携させ、学際的な研究と交流を促進する組織である。社研連の存在は、単一の学部を超えて、多様な視点からの研究を推進し、学生間のネットワークを強化する上で重要な役割を果たしている。社研連を通じて、異なる学部出身の学生が互いに刺激を受け、新たな発見や創造性を生み出すことができる。また、社研連は、学外との連携も積極的に行っており、社会問題の解決に向けた実践的な研究活動にも取り組んでいる。社研連の発展は、学生研究の活性化と、社会への貢献に大きく寄与している。

#### 今後の 問題

今後の学生研究には、いくつかの課題がある。まず、学業と研究の両立が難しくなっている学生が増えていることである。この問題を解決するためには、学業支援と研究奨励の両面からアプローチする必要がある。また、研究の質を向上させるためには、指導者の育成と、研究環境の整備が不可欠である。さらに、社会問題の複雑化に伴って、学際的な研究の重要性が増している。社研連をはじめとする学生組織が、学際的な研究を推進し、社会問題の解決に貢献する役割を果たしていく必要がある。

## 商大祭の残した もの

三十六年度生 竹沢泰郎

大学祭は、学生生活の一大イベントであり、学生同士の交流と、社会との接点となる重要な機会である。今年度の大学祭も、多くの学生が参加し、活気あふれるイベントとなった。大学祭を通じて、学生は自己表現の場を得ただけでなく、他者との理解と協力を学ぶ貴重な経験をした。また、大学祭は、大学の魅力を広く社会に発信する機会でもあり、社会からの理解と支持を得る上で重要な役割を果たしている。大学祭の残したものは、学生一人ひとりの成長と、大学の発展である。この経験を活かし、今後の学生生活と社会生活に活かしていく必要がある。



大学祭の残したものは、学生一人ひとりの成長と、大学の発展である。この経験を活かし、今後の学生生活と社会生活に活かしていく必要がある。また、大学祭を通じて、学生は自己表現の場を得ただけでなく、他者との理解と協力を学ぶ貴重な経験をした。また、大学祭は、大学の魅力を広く社会に発信する機会でもあり、社会からの理解と支持を得る上で重要な役割を果たしている。大学祭の残したものは、学生一人ひとりの成長と、大学の発展である。この経験を活かし、今後の学生生活と社会生活に活かしていく必要がある。

文化を求め  
新しい文化を求め、学生は自己表現の場を得ただけでなく、他者との理解と協力を学ぶ貴重な経験をした。また、大学祭は、大学の魅力を広く社会に発信する機会でもあり、社会からの理解と支持を得る上で重要な役割を果たしている。大学祭の残したものは、学生一人ひとりの成長と、大学の発展である。この経験を活かし、今後の学生生活と社会生活に活かしていく必要がある。

文化を求め  
新しい文化を求め、学生は自己表現の場を得ただけでなく、他者との理解と協力を学ぶ貴重な経験をした。また、大学祭は、大学の魅力を広く社会に発信する機会でもあり、社会からの理解と支持を得る上で重要な役割を果たしている。大学祭の残したものは、学生一人ひとりの成長と、大学の発展である。この経験を活かし、今後の学生生活と社会生活に活かしていく必要がある。

## 入の手は あぐりて

上海自衛隊誘致問題の現状

世界は、この上海自衛隊誘致問題に注目を集めている。この問題は、国際関係と中国の安全保障に深く関与している。上海自衛隊の増強は、東アジアの緊張を高める可能性がある。一方、中国は自衛隊の増強を必要と主張している。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。

上海自衛隊誘致問題の現状は、依然として複雑である。中国は自衛隊の増強を必要と主張している。一方、国際社会は、この問題に対して公平な立場をとり、緊張を緩和し、平和な解決を促すべきである。この問題を解決するためには、対話と交渉が不可欠である。



北海道中部の十勝大赤市

十勝大赤市は、北海道中部に位置する。この地域は、豊かな自然環境と、伝統的な文化を有している。十勝大赤市は、この地域の発展と、文化の継承に貢献している。また、十勝大赤市は、北海道の観光資源としても重要な役割を果たしている。この地域を活性化させるためには、観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。

十勝大赤市の現状は、依然として課題がある。観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。この地域を活性化させるためには、観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。

十勝大赤市の現状は、依然として課題がある。観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。この地域を活性化させるためには、観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。

十勝大赤市の現状は、依然として課題がある。観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。この地域を活性化させるためには、観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。

十勝大赤市の現状は、依然として課題がある。観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。この地域を活性化させるためには、観光業の振興と、地域産業の発展が不可欠である。

# 紙上シンポジウム

# 組織運動のなかの「人間」

## 現代における組織の絶対性

三十七年度生 坪田正光



現代社会は、組織の絶対性によって、個人の自由が制限されている。組織は、個人の能力を最大限に引き出すための手段であり、個人の成長を促すための場である。組織の絶対性は、個人の自由を制限する一方で、個人の能力を最大限に引き出すための手段であり、個人の成長を促すための場である。

## 変革運動において自己発展を

三十六年度生 井上安男

変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。

変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。

変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。変革運動は、組織の絶対性を打破し、個人の自由を回復するための手段である。

## 組織の中の人間性

三十四年度生 後藤正興

組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。

組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。

組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。組織の中の人間性は、個人の自由と組織の絶対性との対立を意味する。



「すべてを五分で」  
「ドン・キホーテ」  
すべてを五分で、ドン・キホーテの世界を体験しよう。

「すべてを五分で」  
「ドン・キホーテ」  
すべてを五分で、ドン・キホーテの世界を体験しよう。

毎度ありがとうございます  
土曜日毎週ストリート劇場のサービス致します  
座席と音楽（ステレオ）の席

## サポイア

みどり町 T05671

芸術大作  
**ドン・キホーテ**  
ミュージカル

すべてを5分で  
12月9日 A.M. 11時より 3回  
場所 労働会館  
日ソ協会小樽支部 提供  
※ 会券は新聞会場で (¥100)

御卒業記念撮影を……

## 陣内写真館

花岡町公園通り  
TEL 9231

勉強のつかれやすめに

## バーオリエント

電気館前仲見世通り  
TEL 6676

専門書多数

## なにわ書房

札幌ランドホテル前  
TEL 0829  
0457

経済専門書 豊富取揃え

## 丸文書店

花岡町銀座街  
TEL 8863